

◆自分の命を自分で守れるように！

2月1日(水)、大丸小学校で地震火災発生対応避難訓練が行われました。巨大地震発生後の二次災害として、校内での『火災』の発生を想定し実施されました。

緊急地震速報発報端末を用いた訓練に、真剣に取り組む子どもたちの姿が見られました。訓練後は、鹿児島大学地域防災研究教育センターの井村先生による出前授業が行われ、地震のときは『動いてこない、落ちてこない、倒れてこない』場所を探して避難することや、火事の場合は『煙にまかれぬ』ことや津波のときは『波に飲み込まれない』ことが命を守るために重要なことと教えていただきました。子どもたちは、自らの命を自らの判断で守るために必要な考え方や行動力について、たくさんの知識を学ぶことができました。

今後は、大崎町全体として、家庭や地域と連携した防災教育に取り組んでいきます。ご協力をよろしくお願いいたします。



僕の夢 私の夢

『将来の夢』

No.23 菱田小学校 6年 平野 怜央

ぼくの将来の夢は、海上自衛隊員になることです。理由は、いとこの兄が海上自衛隊員になっていて、働く姿がかっこいいなと思ったことと、海上自衛隊員は命の危険があるにも関わらず人のために働く仕事だと知り、僕も人の役に立つ仕事に就きたいと思ったからです。

5年生の時、海上自衛隊員の訓練の様子や設備などを見学したことがありました。船の中は見たこともない設備が整っていて、たくさんの人たちがその船の中で働いていました。また、訓練の様子もみることができ、一列に乱れず整列している姿や救助訓練をしている姿がたくましく、かっこいいなと思いました。

ぼくは今、この人たちのおかげで平和な暮らしができています。人々の平和な暮らしを守るために一生懸命働くことは簡単にはできないと思います。なので、ぼくはこの仕事がとても大切な仕事であると考え、この仕事に就けるように勉強を頑張り、体力も付けて努力をしたいです。大人になって海上自衛隊員になり平和な暮らしが続く世の中になるように自分にできることを精一杯頑張りたいと思います。